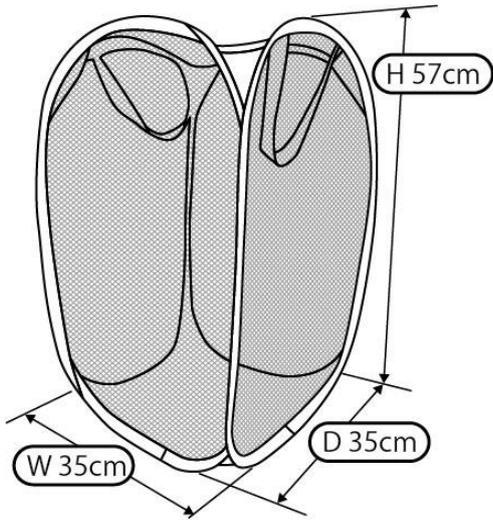


## Injury Alert (傷害速報)類似事例

コンセントに針金を入れたことによる電撃傷(No.65 コンセントに鍵を差し込んだことによる手掌電撃傷の類似事例 1)

事例	基本情報	年齢：4歳 8か月 性別：女児 体重：17kg 身長：100cm
	家族構成	父、母、姉（7歳）、本児、弟（2歳）
	発達・既往歴	特記事項なし
臨床診断名		電撃傷
医療費		入院 17,720円
原因対象	対象名称	100円ショップのホッピングバッグ（折りたたみ式メッシュバッグ） H57cm/W35cm/D35cm
	入手経路 使用状況	3-4年前に新品を店舗で購入し、自宅でおもちゃ入れとして使用していた。針金を覆う部分が徐々にほつれてきてはいたが、今回のように針金を取り出されたことは初めてであった。針金の先端は鋭利ではなかったが、特に加工処置はされていなかった。
発生状況	発生場所	自宅和室
	周囲の人 周囲の環境	隣室には母、和室には本児と姉がいた。 コンセントカバーは使用していなかった。
	発生年月日	2023年11月3日（金）午前9時00分
	発生時の 詳しい様子 受診までの経緯	午前9時頃、和室に姉と本児がいた。和室の畳に置いてあったホッピングバッグの枠組みの約50cmの針金を姉が外した。その針金で本児が遊んでおり、両手で針金を持って同室のコンセントの刺し口に差し込み、火花が散っていたのを姉が目撃した。大きな音がして隣室の母が駆け寄ると、本児は両手に針金を握ったまま立位であった。その後、両手掌の疼痛を訴えたため、救急受診した。和室のコンセントの刺し口の表面は焦げていたが、コンセント内部の電線などには燃焼は認めなかった。
医療機関受診時 以降の治療経過 転帰		救急外来を受診し、左右手掌に線状の白色潰瘍病変を認め、病歴と合わせて電撃傷と診断した。熱傷部位は足底含め手掌以外には認めなかった。入院しモニタリングを行ったが、心電図異常や血液検査での体内の通電を示唆する所見を認めず、翌日退院となった。熱傷部位は軟膏を塗布して湿潤環境を保つように被覆、冷却管理とした。退院時には水疱形成や表皮破綻はなく、浅達性II度熱傷と判断した。その後は外来で経過観察し、熱傷部位は褐色の痂皮状の瘢痕となり終診とした。

キーワード 電撃傷、コンセント



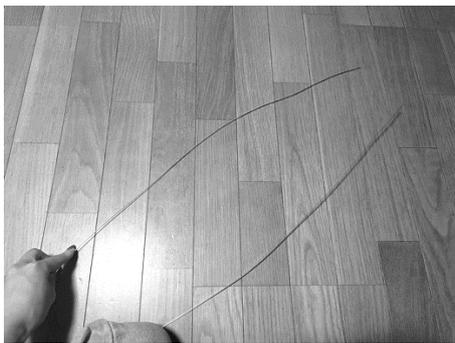
【図・写真1】ホッピングバック: 周りに針金が入っており、折りたためるような構造になっている。



【図・写真2】受傷した左手



【図・写真3】受傷した右手



【図・写真4】針金



【図・写真5】燃焼したコンセント